

## 福祉サービス第三者評価結果

## ①第三者評価機関名

株式会社プレパレーション

## ②事業者情報

名称 :	たじま絆保育園	種別 :	保育所
代表者氏名 :	川名美雄	定員(利用人数) :	90名
所在地 :	〒 338-0837 埼玉県さいたま市桜区田島3-13-4	TEL	048-711-5697

## ③評価実施期間

令和7年6月18日（契約日）～令和7年12月11日（評価結果確定日）

## ④総評

## 特に評価の高い点

・園では、こどもが自分で好きなことを見つけ、自ら遊びを選べるような環境づくりを大切にしています。室内ではコーナー保育を実施しており、こどもは自分の興味に応じて遊具を選び、主体性や自己決定を育む関わりを丁寧におこなっています。園庭には第一園庭と第二園庭があり、園独自で作成した大型遊具を設置し、こどもの遊ぶ姿に応じて遊具の量や内容を調整することで、探索や運動、挑戦の機会が常に確保されています。また、保育者の希望に応じて、環境整備に必要な物を園内で自作し、室内環境もより使いやすく整備しています。

・保育士が保育業務に集中できる体制確立を目的とし、徹底的な業務効率化に取り組んでいます。職員の声を積極的に採用し、業務用パソコンの全員支給、ICT連絡帳アプリ、チャットツール等の活用、レーザー加工機、カッティングマシン、ロボット掃除機の導入を組織的に推進し、残業や持ち帰り業務の削減を実現しています。管理職はAI研修を受け、会議のボイスメモからAIで議事録を作成するなど、組織的に業務改善を推進しています。会議は15分から30分を目安に設定し、効率的な議事進行に努めています。検討を要する課題は各担当が持ち帰り、次回会議で対応することで、会議の長時間化を防止しています。

## 特にコメントを要する点

・園では、保育者によるこどもへの声掛けを重要視しており、保育観察の際には園長が保育者の声掛けやこどもとの関わりを確認し、保育者とともに保育を振り返りながら助言をおこなっています。長期的な視点に立ち、保育者のさらなる育成を目指しており、その一環として研修の充実を図っています。特に、明るい声掛けがもたらす肯定的な効果や、具体的な声掛けの必要性についても研修内容に組み込むことで、保育者の理解を深めていきたいと考えています。長期的な人材育成を通じて園の理念に沿った保育の質の向上への取り組みを継続していくことを期待します。

・災害時対応の実効性の向上を重要な組織的課題と認識し、研修や対策の周知を推進しています。園長自身の地震や火災の経験から、従来の形式的な避難訓練ではなく、職員が臨機応変に対応する力を養う目的で、いつ訓練を実施するか伝えさせず「お昼寝時に地震が起きたらどうするか」など、より実践的な状況を想定した研修を実施しています。また、小学校と連携した実践的な訓練の実施や、保護者には近隣の祖父母や友人との事前協定を勧めるといった、より現実的な対策に取り組んでいます。職員の災害時対応への意識も高く、近年増加しているこれまでに経験のない新しい災害に対する研修や訓練を要望する声もあり、さらなる災害対策への取り組みに期待します。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

この度は第三者評価を実施いただき、誠にありがとうございました。

評価に際しましては、当園の取り組みや日頃の実践について丁寧に把握いただき、適切に評価結果へ反映していただきましたことに深く感謝申し上げます。また、今後の改善に向けて必要な視点についても、具体的かつ実務に即したご指摘を頂戴し、大変有意義な機会となりました。

今回の評価を通じて、当園の強みと今後一層取り組むべき課題が明確になり、今後の運営方針を見直す上で貴重な示唆を得ることができたと感じております。いただいたご意見を真摯に受け止め、保育の質のさらなる向上に努めてまいります。

引き続き、子どもたちの最善の利益を第一に、地域社会に信頼される園運営を推進していく所存でございます。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり